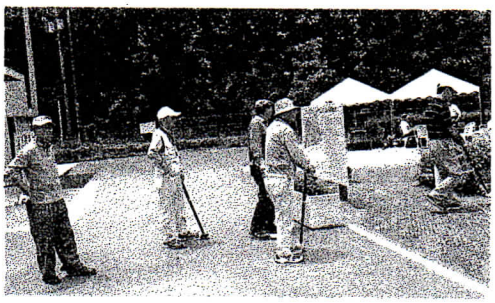
飛翔

発行
平塚MAC

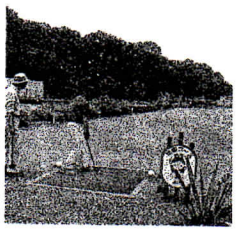
パークゴルフの会
ハンディキャップ制導入で順位は混迷



原稿依頼されたのが、実施日6月2日を半月過ぎてからでしたので、只でさえ記憶力がタクマシク衰えた私ですから、当日の事はもうすっかりサヨナラの状態となっていました。

ただこの日は梅雨のまえにしては素晴らしい青空で湿度も低く爽やかでした。

あいにく私のパソコンが故障中で、参加の申し込みが確定できませんでした。それでも初参加の方をはじめ9名の方に参加いただきました。



自慢のクラブ、マイボールの方もいて、和やかに9時半にスタートしました。

今回のコースは、かなりピンカップの付け替え、移動が見受けられ、マウンドが高くなったり、傾斜が急になっていました。

少しコースになれた人でもチョット勝手が違ったようすでした。

かなり名手の人でもOBが出たり、“普段迷人”の私が32で廻れたりの番狂わせでした。

今年度は、画期的にハンディキャップ制を取り入れています、昨年の上位者がなかなか上に上がれなかったり、潜水艦のように沈みっぱなしの人がヒョコッと浮き上がったりで、さてこれからの順位がどうなるか楽しみです。

初参加の方大歓迎です。参加には少しの勇気とスコアよりコミュニケーションを大切にしています。

朝は駐車場が一杯でしたがコースはスムースに廻れ13時20分に終了しました。

ちなみにパークゴルフは昭和58年に北海道の幕別町が発祥地とのことでした。

記　今込　祐弘

ひろば
人生あと5年しか生きられないとしたら

越中　利治

定年後何をしようかと考えたとき、5年を区切りとして、この間の体力、知力の衰えを考えると全く新しい楽しみか、過去の楽しみへ挑戦するしかないのではと考えました。身辺整理は、思い切って捨てることである。

まず5年間の記録を捨て、新しくスタートしようと思いました。

いままでにたまった趣味の道具や記録も捨てること（日記、手紙、年賀状、写真・・・）本、CDこれも捨てるか、図書館絵へ持って行く、アダルトビデオは家庭菜園の畑で燃やす。私の宝、思い出は死んでしまえば家内、子供らにとってはガラクタである

趣味はアウトドアからインドアへ変わってしまった。ゴルフ、登山、釣り（ヘラブナ）家庭菜園、車、などはやめてしまった。代わりに音楽会、美術館、落語、映画、読書、など（過去からの延長もあり）である、体を動かさないものになってしまったのである。

特に最近のテーマは家内に先立たれたら誰に面倒を看てもらうかを考えてしまうのである。施設でお世話になるのが一番かと思い自分の目で確かめることにした。高齢者の施設へボランティアとして活動し自分に合ったところを探しているところである。

さて、どうも飽きっぽい性格か趣味は5年と続かない、この考え方だと平塚MACもあと4年くらいで終わりそうである、でも会の皆さんは社会に多大の貢献をした人ばかりで、それぞれの人生があり、考え方もいろいろ、この年にして勉強させられることばかりである。

私の人生が先におわるかも知れないし、MACが先に終わるかは神のみぞ知るである。

さてこれからの行く末を考えると楽しいことは今のうちである。

でもこの年になっても社会貢献はしたい気持ちはあるが、わが国の国難と言える少子化問題の解決には医学的に無理である。

今の私にできる事は借金国日本を救うために病気をせず医療費を使わないことである。

当面のスケジュール

7日27日（水）学習会
7月27日（水）サロン会
7月28日（木）パソコン勉強会
8月23日（火）グルメの会
9月 1日（木）パークゴルフの会
9月 8日（木）パソコン勉強会
囲碁を楽しむ会
8月5日・12日・19日・26日

次号の発行は8月25日です